

海外安全対策情報（平成26年度第3四半期）

1 社会・治安情勢

一般的には不安定な要素はなく、対日感情も良好である。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) ロサンゼルス市警察の発表する統計によると、12月27日までの昨年と同市警察管内の殺人事件発生件数は254件、強姦、強盗等を含めた暴力犯罪の総発生件数は前年同期比12.4%増の19,080件となっている。また、傷害事件が前年同期比で12年振り24.2%に増加していることについて、ロサンゼルス市警察は地元紙のインタビューに対し、同警察が犯罪統計の正確さ、特に傷害事件の分類方法について改革しており、また政府の取り組みにより家庭内暴力の認知件数が増加したことを挙げている。

住居侵入、車両盗難及び車上荒らし等、財物に対する犯罪については、合計80,657件であり、前年同期比で4.4%減少している。罪種別犯罪件数については、以下のとおり。

事件種別	今年（件）	前年同期（件）	対前年同期比（%）
殺人	254	250	▲1.6
強姦	1313	1153	▲13.9
強盗	7,845	7,784	▲0.8
傷害	9,668	7,783	▲24.2
住居侵入	14,582	15,480	▽5.8
車両盗難	13,644	14,079	▽3.1
車上荒らし	23,692	25,773	▽8.1
窃盗	28,739	29,081	▽1.2
合計	99,737	101,383	▽1.6

(2) 日本人被害事案

日時	場所	概要
10月16日 時間不明	サンディエゴ	路上駐車した車内にパスポート入りバッグを放置し、戻ると車上荒らしにあっていた。
10月18日 朝方	ロサンゼルス	ホテルにて朝食後、自室に戻ると財布、パスポート入りバッグが無くなっていた。
11月9日 午前4時頃	イングルウッド	日本人男性が、イングルウッドにあるモールの駐車場で、銃で頭を撃たれて死亡
11月28日 夜	ハリウッド	ガソリンスタンドにて給油中、車内の財布、パスポート入りバッグが盗難に遭う。

(3) 日本人以外の被害事案（最近の凶悪犯罪）

日 時	場 所	概 要
10月1日 14時半頃	ベルガーデンズ	ベルガーデンズ市長が、自宅にて妻と口論の後、妻に複数回銃で撃たれて死亡
10月25日 日中	サクラメント	警察官2名が34歳の男性に撃たれて死亡、犯人は現場から30マイル逃走後に逮捕
10月29日 4時頃	サンガブリエル	ギャング宅へ捜索に入った警察官が、ショットガンで撃たれ後頭部に被弾、重体。犯人は逮捕
11月4日 午後	グリフィスパーク	男性がハイキング中、凶器を持った何者かに襲われ、頭部に重傷、犯人は逃走

3 テロ・爆弾事件発生状況
なし。

4 誘拐・脅迫事件発生情報

日 時	場 所	概 要
11月13日	サンタクラリタ	10代の少女がバス停にて、男に誘拐されそうになった所、別の男性2人が救助、助かる。犯人は逮捕
12月11日 夜	モンテベロ	子供が血のつながった父親に連れ去られる（細部はモンテベロ警察へ確認との警察からの連絡）
12月23日	ランカスター	庭で男が4歳の女の子を誘拐しようとしていたところ、13歳の兄が発見、叫んで助かる。犯人は逮捕

5 日本企業の安全に関わる諸問題

12月15日付ロイターによると、ソニー傘下の米ソニー・ピクチャーズエンタテインメントは、11月24日に生じたシステム障害について、サイバー攻撃が原因と判明したことを明らかにした。また、一部の従業員や元従業員の個人情報が流出した可能性があることが12月1日に分かったとしている。